

第97回PIコンベンション報告書

- ◇ 開催日時 : COL 会議 2018年6月25日～6月26日
コンベンション 2018年6月27日～6月30日
- ◇ 開催場所 : アメリカ合衆国 テネシー州 ナッシュビル
ゲイロード・オプリーランドホテル & コンベンションセンター
- ◇ 参加人数 : 15名
内訳 : DAC 4名 (ガバナー 牧野裕子、ガバナーエレクト 末吉眞由美
ルテナガバナー 鈴木 由利、会計 木村裕紀)
パイロットクラブ会員 10名
コ・パイロット 1名
- ◇ デリゲート数 : 10名 (ガバナー含む)
- ◇ 通 訳 : 恵子 タッシル ・ 鍋島 伸子
- ◇ 旅行業者 : (株)JTB 東京多摩支店 教育営業第二課 営業担当課長 角田 康一

参加者リスト

	クラブ名	参加者	役職	デリゲート	参加回数
1	ダイヤモンド東京	伊藤 恭子	クラブ会長	●	12
2	八王子東京	浅野 常子	クラブ会計	●	3
3	〃	豊泉 黎子	クラブ書記		5
4	東松山	内田 民以	クラブ会長	●	11
5	コザ	山城 千恵子	クラブ会計	●	4
6	むさしの	牧野 裕子	ガバナー	●	4
7	21 東京	川端 千鶴	クラブ理事	●	22
8	〃	川端 正道	Coパイロット		11
9	さつま	川原 和美	クラブ パーラメンタリアン	●	6
10	〃	末吉 眞由美	ガバナーエレクト		3
11	〃	森主 真弓	PIFF レップ		9
12	スカイピア	木村 裕紀	DAC 会計	●	13
13	東京	正田 恵子	クラブ会長	●	初
14	熊本	鈴木 由利	ルテナガバナー・PIC 参加者委員会副委員長		3
15	〃	福井 美穂	PIC参加者委員会委員長 クラブ会長	●	初

2018-2019年度 第97回PIコンベンション スケジュール

6月25日 (月) Monday, June, 25, 2018

時間	内容
9:00 AM	事前会議
10:00 AM	EC会議 (執行委員会)
12:00 PM	EC 昼食
1:30 PM	EC会議 (必要な場合)
5:00 PM	COL (リーダー会議) 登録開始
6:00 PM	COL 登録終了
6:30 PM	EC 夕食

6月26日 (火) Tuesday, June, 26, 2018

時間	内容
8:30 AM	COL会議開始
11:30 AM	昼食 (自由)
1:00 PM	COL 会議
4:30 PM	COL会議 (1日目終了)
4:45 PM	IAC会議
5:45 PM	写真撮影 (ガバナー/カレン次期会長)

6月27日 (水) Wednesday, June, 27, 2018

時間	内容
	COL (2日目) 開始 役員研修会 *ガバナー
8:30 AM	*ガバナー・エレクト *ルテナ・ガバナー *書記 *会計
9:00 AM	日本ディストリクトの事務局
10:00 AM	コンベンション委員会会議 ファンド・レイジング
10:00 AM	登録
11:00 AM	コンベンション登録開始
11:00 AM	展示場オープン
12:00 PM	COL (2日目) まとめ
12:00 PM	歴代インターナショナル会長会議
1:30 PM	アンカーのヘッドコーター 分科会 2018-29予算フォーラム
2:00 PM	初参加者 クラブ助成金の最新情報 PIFF研修
2:00 PM	PIパラメンタリアンとPI役員候補者の会議
2:00 PM	コンベンション委員会委員長・副委員長会議
2:45 PM	休憩 分科会
3:00 PM	パイローズ研修会 新規会員研修会 クラブ奨学金の最新情報
3:30 PM	写真撮影・デリゲート・カレン次期会長
3:45 PM	休憩

6月27日 (水) Wednesday, June, 27, 2018

時間	内容
4:00 PM	コンベンション委員会会議 ドアキーパー 選挙 フロアテラー ルームアレンジメント (ガバナー・エレクト) パーソナル・アシスタント ディストリクト・アンカー・コーディネータ
4:00 PM	開会式リハーサル
6:00 PM	コンベンション登録終了
7:00 PM	アンカー・ゲーム・ナイト
7:00 PM	ウェルカム・レセプション/寄付者表彰

6月28日 (木) Thursday, June, 28, 2018

時間	内容
8:00 AM	開会式場のドアオープン
8:30 AM	開会式・旗の式典 第一回目ビジネス会議
10:15 AM	休憩
10:30 AM	第二回ビジネス会議 選挙
12:00 AM	昼食 日本 結団式
1:45 PM	分科会 前向きなプロジェクト2018 あなたはどのようなリーダーですか? クラブ会長・次期会長研修 PI+安定性ホールケア、クラスルームの成功 奨学金の更新情報 (レポート) ピックミーアッププログラムの作成 プロジェクトライセーバーの概要、今後の開発
2:30 PM	休憩・展示場オープン
3:15 PM	第三回ビジネス会議
4:30 PM	休憩
5:15 PM	ブート・スクーティング・ビンゴ・ナイト (資金活動) ワイルドホース・サルーンへの バス乗車
6:15 PM	ワイルドホースへ出発!
6:45 PM	ワイルドホースへ出発!
10:00 PM	ホテルへ戻る

6月29日 (金) Friday, June, 29, 2018

6月30日 (土) Saturday, June, 30, 2018

時間	内容
7:30 AM	コパイロット朝食会
8:00 AM	メモリアル・サービス
8:30 AM	休憩・展示場オープン
9:00 AM	第一回本会議
10:50 AM	写真撮影 ディストリクト会議 アラバマ アーカンソー・オクラホマ、 カンザス・ミズリー ジョージア
11:30 AM	日本 ルイジアナ ミシガン、インディアナ ノースキャロライナ テネシー テキサス バージニア 分科会、セッション2 グーグルウェブサイトの作成
11:30 AM	Show me the money –the new & アンカーアワード プロジェクトライフセーバーと 継続的開発の概要
12:15 PM	昼食 日本DAC会議 ディストリクト会議 バハマ COED ケンタッキー・オハイオ、
2:00 PM	ウェストバージニア ミッドウェスト ミシシッピ ノースイーストポトマック サウスウエスタン 分科会、セッション3 グーグルウェブサイトの作成
2:00 PM	Show me the money –the new & アンカーアワード
2:45 PM	アンカー文化交流
2:45 PM	休憩・展示場オープン
3:15 PM	分科会、セッション4 クラブ書記、会計研修 ファンドレイジング メンバーシップ 成功する会員増強会議 パイロットパネル討論 小クラブ (25人以下) クラブの為に助成金更新情報 (レポート) ブレインマインダーズパペット (人形) 5つの願を使ったあなたの愛する人達との会話
4:00 PM	休憩
4:15 PM	ハンズオンのサービス・プロジェクト (No Child Hungry)
5:15 PM	展示場オープン

時間	内容
7:30 AM	就任式リハーサル
8:15 AM	アワード朝食のドアオープン
8:30 AM	アワード朝食
10:30 AM	休憩・展示場オープン
10:45 AM	第二回本会議
12:00 PM	昼食 分科会・セッション5 ファンドレイジング (レポート) アメリカ脳外傷協会 メンバーシップ成功する会員増強会議 (レポート)
1:45 PM	前向きなプロジェクト パイロット・パネル討論 大人数のクラブ (40人以上) リーダーシップ: 次のレベルへ進む ピクミアッププログラムの作成 (レポート) コンベンション計画 パイロット・パネル質疑応答・(25人以下) 小人数 のクラブ (レポート)
2:30 PM	休憩
3:00 PM	分科会、セッション6
~3:45	若い層の会員を引き付けるには ゲスト講演: エリアル・エリス PI+安定性ポルチェア、クラスルームの成功 (レポート) リーダーシップ: 次のレベルへ進む (レポート) パイロット・パネル討論 大人数のクラブ (40人 以上) (レポート) ブレインマインダーズ (レポート) パペット (人形) 5つの願を使ったあなたの愛する人達との会話
6:00 PM	2018-19年度ECのレシービングライン (挨拶と顔合わせ)
6:30 PM	就任バンケットのドアオープン 就任バンケット
6:45 PM	夕食 *エンターテイメント *就任式
10:00 PM	コンベンション終了



バイローズ改正審議結果

提案通りに可決されたものは、可決された条文と提案根拠を記載しました。

否決となったものは、現行条文と結果を記載しました。

委員会差し戻しとなったものは、現行条文を削除し、提案条文と提案根拠を記載しました。

提案 1

序文

提案：パイロットインターナショナル INC は、教育、奉仕、財務支援、研究を通して世界中の地域社会に前向きな変化の影響をもたらすプログラムや活動を推進するボランティアの慈善および教育的な奉仕団体である。

提案根拠：パイロットの推進策（イニシアチブ）を反映するように更新する。

結果：脳関連に焦点をあてて支援するプログラムという現行の文言を残し、脳の安全と健康という表現も入れたいとの意見により、バイローズ委員会に差し戻された。

提案 2

第 7 条

名誉 称号

第 1 項：エメリタス

エメリタスの資格は、クラブのチャーターメンバー、または少なくとも継続 15 年間クラブ会員であったパイロットで、クラブ活動やプロジェクトに参加することを通して、クラブに多大な貢献をしてきたが、今は有効なクラブ会員としての責任をはたすことが不可能となった会員に与えられる。エメリタスの資格は、クラブの多数決によって与えられる。

第 2 項：名誉パイロット

名誉パイロットの称号は、クラブレベルの称号は、当該クラブの役員理事会の多数決、ディストリクトレベルは、DAC/DEC の多数決、インターナショナルレベルは、執行委員会の多数決によって、パイロット会員外で特別な業績を認められた者に贈られる。

提案根拠：エメリタスの資格は、名誉あるべきもので、長い間会員であり、クラブに貢献してきたが、今は活動できなくなった会員に与えられるべきものである。名誉パイロットの資格は、役員会、DAC/DEC、または執行委員会によってパイロットインターナショナルへの貢献を認められた者に与えられるべきである。

結果：提案通りに可決された。

提案 3

第 8 条

会費と諸費用

第 1 項：インターナショナル

a. 会費

インターナショナルコンベンションにおける投票により定められたインターナショナル年会費は、毎年 7 月 1 日までに前払いで PI 本部に納入するものとする。新会員の年会費は入会した月からそのクラブ年度末までの月数を査定し、算出された金額とする。

(2014 年 7 月 1 日から有効)

50 年会員、さらなる高等教育を模索し、クラブ会費を免除されている元アンカーを含めて就学中の学生、全パイロットレベルで奨学金を受領しクラブ会費を免除されているパイロット、エメリタス会員、そして自宅から離れて動員されている軍人はインターナショナル会費が免除される。

パイロットインターナショナル会費の構造は、世界銀行が定義する 4 つの所得水準に表示されている諸国経済の類型化に基づくものとする。会費は会員の居住する国の通貨でパイロットインターナショナルに支払われるものとする。

会費の構造を以下に示す：

1. 高所得国： 全額
2. 上位中所得国： 半額
3. 下位中所得国： 1/3 額
4. 低所得国： 1/3 額

b. 諸費用

1. 保険

米国に居住する全会員は年間保険費を支払う

2. 入会金

各新会員は入会金を支払う。元アンカー会員およびコンパスクラブ会員は入会金を免除される。

3. 復帰

帰会員は復帰会費を支払う

第2項：ディストリクト

各会員はディストリクト会費をディストリクトのスタンディングルールズに従って支払う。

第3項：クラブ

各会員はクラブ会費をクラブのスタンディングルールズに従って支払う。

提案根拠：本提案は、パイロットインターナショナルの存在を海外に拡大させるために作成されている。この構造はすべてのパイロット会員の支払う会費に公平さを提供する。

結果：第一項 a. 会費については、現行条文（黒字）に朱字部分を追加する変更案で、 b. 諸費用 については、提案通り（朱字部分）で可決された。第二項、第三項については提案がなく、現行のままとなる。

提案4

第16条

パイロットクラブ：スタンディングルールズ

第1項：パイロットインターナショナル バイロース

スタンディングルールズは、パイロットインターナショナルバイロースと矛盾してはならない。

第2項：改正

スタンディングルールズは、定例会において有資格者の投票により多数決で改正することができる。改正案は有資格パイロット会員に少なくとも投票 30 日前に電子媒体または郵便で送られ、クラブのビジネス会議で討議と投票のために発表提示されるべきである。

提案根拠： PI バイロースの改正の手順とあわせるための変更。

結果：提案通り可決された。

提案5

第17条

ディストリクト リーダーシップ

第1項：構成

ディストリクトはリージョンにするかノン・リージョンにするか、の選択肢がある。ディストリクトはディストリクトの全会員数によって、以下のように小ディストリクトまたは大ディストリクトと分類される。

- a. 小ディストリクト：全会員数が 250 名またはそれ以下のディストリクト
- b. 大ディストリクト：全会員数が 250 名以上のディストリクト。

第7項：任期

- a. ガバナーエレクト、ルテナガバナー、書記および会計は、1年任期で選出される。ルテナガバナー、書記および会計は継続して2期務めることができる。ルテナガバナー、書記および/または会計の任期の例外はECより許可される場合がある。

削除 (b)

後続の番号 (c、d) は適切に附番して繰り上げること。

第8項：資格

指名される全候補者はクラブ会費納入会員で、以下の資格を持つものとする。

- a. ガバナー、ガバナーエレクトまたはルテナガバナーの立候補者はパイロットクラブ会長経験者であること。リージョナルディストリクトのガバナーエレクト立候補者はルテナガバナー経験者であること。
- b. 小ディストリクトの書記または会計の立候補者は、パイロットクラブ理事会（エグゼクティブ・ボード）の経験をもつこと。
- c. 大ディストリクトの書記または会計立候補者は、パイロットクラブ会長経験者であること。
- d. 一人のパイロットがディストリクト役員、インターナショナル役員および/またはクラブ会長を同時期に兼任できない。

提案根拠： 少人数のディストリクトは会員数が少ないため、ディストリクト役員として立候補できる会長経験者を得ることが難しい。この提案によって新しいパイロットのリーダーシップを育成することができる。新しいプログラムは、パイロットがディストリクト役員に立候補できるように、および指導し奮起させるためにはディストリクト役員として何が要求されるべきかという考えのもとに開発された。第7項は明確さを高めるためおよび現在のやり方を反映させるために文言を変えただけである。

記： 第2項から6項および9項から12項に関しては変更無し。

結果： 提案通り可決された。

提案 6

第 23 条

ディストリクト：スタンディングルールズ

第 1 項：パイロットインターナショナルバイローズ

スタンディングルールズはパイロットインターナショナルバイローズと矛盾してはならない。

第 2 項：改正

スタンディングルールズは、ディストリクトのビジネス会議において有資格者の投票により多数決で改正することができる。改正案はディストリクトの各クラブ会長に少なくとも会議の 30 日前に電子媒体または郵便で送られ、ディストリクトのビジネス会議で討議と投票のために発表提示されるべきである。

提案根拠： PI バイローズの改正の手順とあわせるための変更。

結果： バイローズ第 20 条との関連に鑑み、委員会に差し戻しとなった。

提案 7

第 27 条

PI 執行委員会

執行委員会は選出された役員：会長、次期会長、副会長、書記、会計、4 名の理事で構成され、パイロットインターナショナルを統治する。それに加えて投票権を持たない事務総長が加えられる。

第 1 項：責務

執行委員会はパイロットインターナショナルの事業、財産、基金および投資を管理する。執行委員会は、用途の制限された基金を除き、現会計年度パイロットインターナショナルの見込み収入を超える負債を負わない。

第 2 項：職務

- a. PI 執行委員会、インターナショナル理事会およびインターナショナルコンベンション会議に出席する。
- b. 代替投票方式で審議を実行する。
- c. インターナショナルコンベンションにおいて、理事会の前後に会合を持ち、年度中に少なくとももう 1 回の会合を持つ。特別会議は、会長もしくは執行委員会の 5 名のメンバーによって招集することができる。
- d. 新クラブの設立申請を承認し、拡張活動を監督する。
- e. 本部事務総長（チーフ運営役員）を雇用し、その職務を定め、その地位に対する報酬を決定する。
- f. コンベンション開催地を検討し、理事会に提案を行い、開催日を決定し、コンベンションの計画、予算、議事録を承認する。
- g. 担当の（ディストリクト）訪問を行う
- h. その他、役職任務を果たす。

結果： 否決

提案 8

第 30 条

PI 活動部

第 1 項： 活動部

パイロットインターナショナルのプログラム活動部を通じて遂行されるインターナショナル活動部コーディネーターは、ディストリクト活動部コーディネーターに対する連絡者として働く。 ディストリクト活動部コーディネーターはクラブの活動部の連絡者として働く。

a. メンバーシップ

会員を誘致し維持するための活動、新会員のオリエンテーションと指導、新クラブの設立、その他メンバーシップに関する活動の責務を有する。

b. 資金調達

クラブ運営や、プロジェクトや、青少年活動のための資金調達を行う責務を有する。特定の奉仕プロジェクトのための資金調達から生じた収益はその目的のために使用されなければならない。

c プロジェクト

パイロットインターナショナルが是認したプロジェクト、地域社会への奉仕と改善に関する活動、その他のプロジェクトに関する責務を有する。執行委員会はクラブまたはディストリクトが後援する全国的、国際的なプロジェクトを承認しなければならない。

d アンカー

アンカーに関するすべての活動を行う責務を有する。

e コンパス

コンパスに関するすべての活動を行う責務を有する。

f リーダーシップ育成

会員のトレーニング及びリーダーシップ育成に関する活動の責務を有する。

記：項目 b および e は変更なし

<p>根拠： 委員会の役割をさらによく反映し、プロジェクトに対してより柔軟性を提供し、さらにコンパスを含む。</p>

結果： 提案通り可決された。

提案9

第31条

特別委員会

第1項： 予算委員会

予算委員会は、会計（委員長）、会長、次期会長と副会長で構成される。本部事務総長は、投票権のない委員として働く

第2項： コンベンション委員会

コンベンション委員会は、会長を補助しインターナショナル大会の計画を行い、承認を受けるためにその計画を執行委員会に提出する。

第3項： 助成金委員会

助成金委員会は、会長が任命し執行委員会（EC）の承認を得た委員長と3名の会員で構成される。委員会は受け取った申請書を検討し、順位づけされた助成金配布推薦状を執行委員会に提出する。

第4項： 奨学金委員会

奨学金委員会は、会長が任命し執行委員会（EC）の承認を得た委員長と3名の会員で構成される。委員会は受け取った申請書を検討し、順位付けされた奨学金受賞者推薦状を執行委員会に提出する。

第5項： インターナショナル委員会

インターナショナル委員会はアメリカ国外に存在するディストリクトおよびクラブに関する彼ら独自の問題および懸念に関して会長および執行委員会（EC）にアドバイスを提供する。委員会は委員長、COED ディストリクトの会員、アメリカ国外に存在する各ディストリクトの会員、および会長が任命した会員で構成される。本委員会の会員は執行委員会（EC）の承認のもと会長によって任命される。

提案根拠： アメリカ国外に存在するパイロット会員は、アメリカ国内の会員とは異なった風習および課題を持っている。このような懸念を認識し、執行委員会に助言できるような委員会を設置することが重要である。

結果： 提案通り可決された。

提案 10

パイロットインターナショナルは、米国脳外傷協会とともに、脳外傷を受けた人達全員の QOL (生活の質) を改善するために卓越した奉仕活動を行っているスーザン・コナー (Susan Connor) に名誉会員の資格を与えたいと思います。

提案根拠：

執行委員会はスーザン・コナーにパイロットインターナショナル名誉会員の資格を与えることを推薦します。全脳外傷障害者に対する認識の向上、研究、治療および教育、さらに彼らの生活の質を向上するための努力と貢献においてスーザンは認識されるべきであり、資格に最もふさわしい人物であると思います。スーザンは、アメリカにおいて脳外傷を受けた障害者全員が、きちんと診断され、治療され、受け入れられることを確実にしたいという目標をもち、目標にむかって全身全霊をささげています。彼女は 1995 年から米国脳外傷協会とともに、長い間奉仕活動を続け、現在も会長、CEO として活躍し理想を追い続けています。スーザンは脳の健康とフィットネスの真の提唱者であり、彼女の奉仕活動を認めるという意味でも、パイロットインターナショナルの名誉会員としての資格を受けるに最もふさわしい人であると思います。

結果： 提案通り可決された。

予算案審議結果

バージョン2が提案通り可決された。

理由:バイローズ改正案 提案7 第27条 PI 執行委員会 に関する提案が否決されたことにより、支出項目の EC—執行委員会、及び EC 会議の経費を増額する必要がない為。

役員改正結果

候補者複数の役職では選挙が行われ、以下のように決定した。

役職	氏名	所属クラブ (ディストリクト)
PI 会長	カレン・キュピット	ツイン・シティーズ PC (ルイジアナ)
次期会長	デビー・ヘイズ	サウス・ベンド PC (ミシガン・インディアナ)
副会長	メリリー・バーンズ	ホノルル PC (GOED)
書記	コレット・クロス	ニューアルバニー PC (ミシシッピ)
会計	ペギー・ベントン	クラレンドン PC (サウスカロライナ)
理事	ホリー・ベイカー	モーリン PC (ミッドウエスト)
//	ローナ・エスピノザ	ベレン PC (サウスウエスタン)
//	ニコラ・ドーキンス	ナッソー PC (バハマ)
//	リサ・パターソン	アンダルシア PC (アラバマ)

ワークショップまとめ

COL会議



カレン・キュピット

リーダーシップについて

- ・ 参加ディストリクト役員全員が集合し、それぞれのガバナーがチームを紹介した。
- ・ さいころで出た数の質問に、答えるゲーム(会員増強・クラブ維持・資金調達・ディストリクトでの目標など)
- ・ リーダーは自分がどのようなタイプのコミュニケーターかを知り、チーム内で認め合い良い聞き手になる。
- ・ 目的のために何をするかを会員に伝え、仕事を振り分けて任せ、やりがいを持たせ、会員を動かす。
- ・ リーダーは羊飼いの犬のように会員をリードする。 進み具合をチェックしリードする。
- ・ 一人一人に役割を与え任せること。責任を持たせて褒める事。リーダーシップは共有する将来像を作る事

100周年に向けて

- ・ 100周年に向けてディストリクトで資金調達の計画をたてて下さい。100周年記念委員会でも検討している。3年後なので、一年ずつ目標をたてて実行してほしい。

ナンシー・ホワイト

財政・会計について

- ・ 会員数は今期 6,584人から 7,072人に増えた。 500人増加だが、6月末にならないと確定しない。
- ・ 今後は男性会員を増加させることも視野に入れる。 PI会費が\$60で良いのかどうかも検討する。
- ・ パイロットは寄付収入を増やすことが大事であり、特にパイロット会員による遺贈は大切になる 結婚せず子供がいない会員が亡くなる場合に、遺贈先リストにパイロットを入れてもらうようお願いしてほしい。
- ・ 単に寄付を募るのでなく、その名目をはっきりさせる(例: Giving Tuesdayに \$10,652 など)
- ・ 寄付は、名前・日付・目的・金額を明記してもらい記録する。
- ・ セーフハーバー基金は、\$17,000 から \$37,000に増加した。
- ・ パイロットストアの売り上げも収入源になる。 年間\$5,000を売り上げる。
- ・ 今までの会員管理システム「ポータルバズ」は、コストがかかりすぎたので、来期からは「メンバークリック」というシステムに変更になる。 登録・会費・会員管理などがひとつのシステムになる。
- ・ 次のPICシカゴ大会ではポストコンベンションツアーを計画する。 費用の10%がパイロットに戻る。
- ・ 脳外傷協会に、ケアする人の育成の為に\$5,000寄付した。 目的を指定するとパイロットの名がHPに載る。

ベギー・ベントン

クラブ訪問について

- ・ チェックリストを作りましょう。 でも、評価しに行くのではなく助けに行く。 事前にそのクラブを知って行く。
- ・ 単なる訪問でなく実のあるものにする。 前向きに接する。 クラブにプラスの影響を与えること。
- ・ 何らかのメッセージを伝える役目がある。 クラブ訪問は早い時期に行うのが良い。

ジュディー・ブロー

パーラメンタリアン

- ・ 会議は時間通りに始めること。
- ・ いったん出した動議は他の意見を聞いて、気が変わっても取り下げは不可。
- ・ 質問は動議の必要なし。 デイバートを終わらせる動議にもセコンド必要。
- ・ テーブルに置くとは来年のコンベンションまでペンディング(先送り)の意味。 明日までという場合もある。
- ・ パーラメンタリアンは中立で投票権無し。議長は意見を出せない。 賛成反対の両意見を取り上げる。

カレン・キュピット

メンタリング

- ・ 全ての人にメンターが必要で、支えたりプッシュする人が必要。特に新会員には学んで貰うために必要。
- ・ メンターになるには ①時間が割けること ②コミュニケーションがとれること ③聞く耳を持ち、忍耐強く接すること ④サポート、応援、情報の共有、率直なアドバイス、お互いを理解すること が必要。
- ・ 新会員については、やる気をおこして貰えるように、クラブ全体でサポートし、オリエンテーションが必要。
- ・ パイロットでのトレーニングや方法を、別の集会で応用できることが大事。

マーケティング

- ・ 今期PIはメンバーシップドライブを数回実施した。その期間に入会すれば入会金無料などの特典。
- ・ HP、FB、ツイッター、インスタ等のデジタルコミュニケーションの活用が、500名の増員につながった。パイロットの活動や写真を瞬時に沢山のの人に発信できる。ハッシュタグをつけることでメディアに載りやすくなる。若い層に広げるにはソーシャルメディアの活用は必須である。
- ・ ロータリークラブのように、パイロットバッジを皆でいつもつける。

コニー・モア

対立した時の対処法

- ・ 怒りにはすぐに反応せず、一日置く。メールに即反応しない。
- ・ 人との違いを認め、自分の感情をコントロールする。言葉で人を傷つけず、相手の感情を考える。
- ・ 対立は感情から生まれ、解決には努力が必要。対立をいつまでも引きずらないことが大事。
- ・ 相手を否定的に見る事は不健全だが、対立を避けて近寄らないのは無関心につながる。
- ・ 対立を長く根に持たないことは大事。相手をよく見ること、人を許して感情を流すことは大切。
- ・ 人からされた嫌な事を他人にしない。相手がなぜそうするかを考える。常に100%全員一致はない。
- ・ 望まない方に決まっても、流れにのってサポートしてみる。個人の意見より決定が大事。

対立の解決のために

- ・ 自分をマネージメントし、コミュニケーションスキルをあげる。ユーモアのセンスで対立を絆に変える。
- ・ 言葉でないコミュニケーション(目くばせ、ハグ)もある。

対立をマネージし解決する

- ・ 過去のことを蒸し返さない。蒸し返す意義があるかを考える。許すことが大切。
- ・ 対立がどうしようもない時は、忘れるように努める。思い違を避ける為に対立相手に耳を傾ける。

コミュニケーションのタイプ

- 1 コラボ型（協同タイプ） 最適の結果を得るが、時間とエネルギーを要する。
- 2 競争型（競いあう） 目標指向でゴールをすぐ決める。敵対関係になりやすい。
- 3 回避型（面倒を避ける） 争いを避けて常に同意するので、解決を先送りして解決できない。
- 4 協調型（関係重視） 違う意見を発言できず、友人ではいられるが、反対できない。
- 5 妥協型（解決を望む） 解決を急いでも誰も満足して終われない。

※ 自分はどのタイプかを理解して、関わるのが大事

開会式

開会式

- ・ 歴代会長紹介 2017-18 PI役員紹介
- ・ フェイス・スタンプスPI会長の開会宣言
開催ホテル社長挨拶 テネシーディストリクトガバナー挨拶の後旗の入場が行われ、
振袖姿の牧野ガバナー・川端正道氏が日本国旗を掲げて入場した。

ビジネス会議

ビジネス会議 I・II・III

- ・ 開会式終了後、バイローズ審議・予算案審議・役員選挙と続いた。バイローズは提案が10項目と多く、修正動議が出るなど白熱する場面があり、審議が予定時間を過ぎた為、午後のワークショップが一部変更された。役員選挙は複数立候補の役職の選挙が行われ、副会長は決戦投票が行われた。バイローズ審議・予算審議・役員選挙については、別に報告済。

ゲストスピーチ

PILOT GUEST SPEAKER Jean Nadeau ジャン・ナディュー氏

Fで始まる単語を使ってどのようにして成功を収めるか(成功の秘訣)を講演した。挨拶にFineと応える皆さん、本当にそうですか? Fear(不安・恐れ)を乗り越えて挑戦することが未来とつかむこと。行動・実行が大切で怖がっては前に進めない。スティーブ・ジョブズの言葉に「成功する為のたったひとつの方法は情熱を持つこと」とあるように、不安を取り除くのは、情熱です。ふうせんを膨らませて天井に放つパフォーマンスを全員で行い、心を解き放つことの必要性を実習。最後はFANTASTIC!(素晴らしい)という言葉でパイロットを祝福して締めくくった。

PILOT GUEST SPEAKER Jen Slaw ジェン・スロー氏

ジャグリングのパフォーマンスを使って、人を元気づけたり、精神の安定をはかり、心が前向きにするという内容。ジャグリングの練習をすることで、若者が心を開き、チームのまとまりが良くなる。

ワークショップ

ナンシー・ホホワイト PJさん(ポール・ジョン・サルドマ)

PIFF

- ・ PIFF助成金は申請者が非常に少ない。もっと申請してほしい。奨学金も様々なタイプが有る。
- ・ 助成金は単年度だけでなく、複数年でも申請できる。
- ・ 日本から奨学金が申請しやすいように、日本の学期制度に合わせることを検討する。申請書が難しいという声があるので、記入例を検討する。日本に配慮することが協調されたので、今後を見守りたい。

メンバーシップ

<パイロットパネル討論:小さなクラブ>

- ・ パネラー4人によるディスカッション。小さなクラブの現状を各自が話したが、元々は会員数が多い時期が有って、今の人数というクラブが多く、日本と変わらない事情と感じた。50年になるクラブも有り会員数ひとケタのクラブばかりだったが、ディストリクト役員を務めた方たちが残っているようだった。
- ・ 少人数でも活動はできるが、人を集められない。増員は知り合いや家族に声かけする。
- ・ 少人数では大きなプロジェクトが出来ない。いつも人を探している。
- ・ 会員増強に近道はなく、なかなか有効な手もみつからないのが現状のようだった。

<パイロットパネル討論:大きなクラブ>

- ・ 新しいクラブを作るには、過去にパイロットがあった地域が良い(理解が得やすい)。地域の商工会議所や新聞社などを巻き込むのが良い。5人いれば立ち上げられる。
- ・ 20名ぐらいが活動しやすい。パイロットストーリーや、オリエンテーションプログラムを活用する。
- ・ 大きなクラブの会員の若い女性から、若い会員の声を良く聞いて欲しいという声があった。

ファンレイジング

<ファンで成功している実例を学ぶ>

- ・ 日本からさつまPCのチャリティーパーティーの集客・くじ販売が事例報告としてとりあげられた。
- ・ 奈良パイロットクラブの柿通販についての活動が紹介された。
- ・ クラウドファンディングが若い人の間で盛んである。ソーシャルメディアを使って目的を公表して寄付を集めるもの。不特定多数に向けて、知名度アップにつながり、キャンペーンにもなる。
- ・ 何年も同じ方法に固執せず、新しいアイデアを取り入れたり、テーマやネーミングを変えるだけで、新しい協力者が現れるかもしれません。
- ・ 秋田パイロットクラブの「ギバファン」が、PIアワードで表彰された。

プロジェクト

＜前向きなプロジェクト＞・・・プロジェクト成功の5つのポイント、事例と共に

① パイロットのビジョンを常に表現しよう！

パイロットのバッジ・グッズを常につける、名刺や説明カードの利用など、パイロットを話題にする。

② ポジティブなエネルギーを持ち続けよう！

パイロットのロゴを広告・チラシに入れる、ソーシャルメディアを活用する。

スポーツ関連の団体と脳を守る講演会をする。

③ ポジティブな選択をしましょう！

ディストリクトコーディネーターと積極的に連絡をとり、情報を共有しましょう。

プロジェクトが上手く行かなくても、全てを止めずに少しだけ変えてみましょう。

④ 参加する一人ひとりにポジティブなエネルギーで接しましょう！

あなたができないことは、私ができる。私ができないことは、あなたができる。

⑤ 活動を楽しみましょう！ あなたの笑顔が回りを元気にします！

＜ブレインマインダーズ パペット＞

- ・ 会場には人形劇が出来るように、黒いカーテンで舞台が作られていて、プレゼンター(学校の先生をしている)が、手にはめた人形が活着しているかのように、子供をひきつける声と説明で進めていた。
- ・ アイ・ボールが全員に配られ、中指にはめると、まるで手がカエルのようになって楽しかった。

カレン・キュピット

会長・次期会長研修

- ・ 会長となったら、パイロットについて勉強し、パイロットを語り、大勢の人にパイロットについて話し、パイロットを売り込みなさい。(ロバーツールを知り、パイローズを読んで)
- ・ リーダーは、道を知る事、道を行く事、道を示すことが大切
- ・ 会長・次期会長さんをお願いしたいこと
 - ① 目標を設定すること ② 課題(議題)を準備すること ③ 会議を主宰し時間を守り進行する
 - ④ クラブ会員をよく観察しそれぞれに期待することを伝えましょう
- ・ 会員やその他のリーダーとコミュニケーションを良くとり、次期会長とのコラボレーションも大切にする

全員参加のプロジェクト

＜No Child Hungry : 全てのこどもを飢えさせない＞

広い会場に参加者が全員集合し、グループ毎に協力して40分で3万食の食事の袋詰を行った。

2018-19年度 パイロットビジョン

カレン・キュピット

- ・ 2021年は100周年であり、アトランタでPICを開催して「パイロットインターナショナル本部」にも行く。
- ・ お金がかからなくて記念になることを考えている。
- ・ この秋からパイロットの歴史を学ぶ内容を配信する予定である。
- ・ 100周年を記念して、クックブック(レシピ本)を作りたい。応募して欲しい。50周年でも作った。
- ・ 来年のシカゴPICでもそれを販売したい。
- ・ 来年のPICでは、優秀クラブ賞(会員数・広報のための露出度・ブレインマインダーズ・HP・DCへの参加者数など)を贈呈することを考えている。
- ・ PIIは各種の委員会を立ち上げている。ブレインマインダーズ・コンパス・助成金・ピックミーアップ・バイローズ・100周年・アンカーアドバイザー・パイロットアワード等の委員会である。
- ・ 今期は140の新しいアンカークラブが出来て、新しいアンカーディストリクトが誕生した。
- ・ パイロットのABCを外部に拡大することを強化したい。
- ・ 組織としてメンバーシップを強化したい。メンバーオリエンテーションを実施し、正確な情報を伝達。
- ・ 新メンバープログラムやメンバーのメンタリングを強化する。
- ・ 2018-19もメンバーシップドライブを展開する。
- ・ 重要なことは、実際にお誘いすることである。誰かに話すことが会員増につながる。
- ・ 全てのクラブに15%の増員、全てのディストリクトに1クラブの増を達成して欲しい。来年のPICシカゴで表彰したい。
- ・ パイロットを海外にもっと拡大したい。
- ・ ブレマを拡大して、ABCを強化するには財務を強化しなければならない。